

がん検診受診率について

～「平成 25 年国民生活基礎調査」結果発表（H26.7.15 厚生労働省）～

1 趣 旨

平成 26 年 7 月 15 日に、「平成 25 年国民生活基礎調査」結果が厚生労働省から公表されたことから、その結果から得られる数値により、独自にがん検診受診率を算出した。

◆◆ 平成 25 年国民生活基礎調査（がん検診受診状況） ◆◆

【調査実施】平成 25 年 6 月

【調査対象】全国の、約 30 万世帯・世帯員約 74 万人

2 広島県のがん検診受診率

次表のとおり、すべてのがん検診において、受診率が増加し、全国順位も上昇しており、これまでの取組の成果は出ていると考えられる。

◆平成 25 年国民生活基礎調査結果

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん
広島県 (全国順位)	40.5% (23位)	41.3% (30位)	37.2% (29位)	43.9% (19位)	43.0% (26位)
全 国	39.6%	42.3%	37.9%	42.1%	43.4%

前回調査（H22）比較増減

受診率 ※ポイント差 (全国順位)	7.9 上昇 (5位上昇)	18.0 上昇 (3位上昇)	13.9 上昇 (10位上昇)	3.9 上昇 (1位上昇)	6.1 上昇 (9位上昇)
-------------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------

[参考：H22 国民生活基礎調査]

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん
広島県 (全国順位)	32.6% (28位)	23.3% (33位)	23.3% (39位)	40.0% (20位)	36.9% (35位)
全 国	32.3%	24.7%	26.0%	37.7%	39.1%

※ H22・H25 調査とも、胃・肺・大腸については過去 1 年以内、子宮・乳については過去 2 年以内の受診状況を調査

※ H22・H25 調査とも、第 2 次広島県がん対策推進計画において、がん検診受診率目標の対象年齢が 40～69 歳（子宮頸がん 20～69 歳）となったことから、平成 25 年調査はこの対象年齢にあわせて算出するとともに、平成 22 年の調査についても、この対象年齢にあわせて算出しなおしている。（厚生労働省においても、平成 25 年調査から、国のがん対策推進基本計画にあわせて同様の対象年齢により算出・公表している。）